

**(株)札幌シャトレーゼ
ガトーキングダムサッポロ
(札幌市)**

ポンプ・ファンのインバーター制御、
CO2濃度制御等による省エネ

取組の概要

- 当施設はホテル・スパリゾート施設の複合型事業場であり、電気・ガス・燃料等の消費量も一般の事業場の約2倍程度発生するため大規模な省エネルギー設備の導入を検討・実施。
- 省エネ診断に基づく専門業者の提案内容について削減量・費用対効果を比較検討した上で、当社に適したムダのない取組を選定。
- 平成17年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業（経済産業省）を活用し、工事費を圧縮。

■インバーターの導入

空調熱源ポンプ・ファンのうち、消費電力が大きく、稼働時間が長いポンプ・ファンをインバーター制御することにより動力を低減。

■自動制御機器の導入

燃焼設備・空調機等の外気取り入れ量・還気CO2濃度制御により、空調負荷を低減することによりエネルギー削減。

■客室のLED照明化

300室の照明をLED化することで、当該箇所の電力使用量を1/12に圧縮（取組前120千kWh、取組後10千kWh）。

■中央監視装置（BEMS）の導入

エネルギーの増減の状態を把握する監視モニターを設置。時間ごとのデータや前年対比がグラフ化され、管理や分析が容易になったことで、異常値を迅速に把握・対処できる運用管理を実現。



▲ポンプ(上)とインバータ制御装置(下)



▲LED照明を設置した客室

節電・省エネ効果

	エネルギー使用量 (原油換算kl)	電力使用量 (千kWh)
取組前	6,660	16,845
取組後	5,011	11,369
削減率	24.8%	32.5%

※エネルギー使用量はLPG+A重油+買電、電力使用量は常用発電の総発電量（燃料：A重油）+買電

ここもポイント

- エレベータの台数制御、倉庫型冷凍庫の稼働台数管理、事務所関連のファンコイルユニットや照明の節電、節水機器導入による給湯燃料費の削減を実施。
- 省エネルギー設備の導入により従業員の省エネに対する意識付けが著しく向上するの相乗効果として期待できる。



▲中央監視システム
(左：燃料等消費量対比グラフ)
(右：導入設備の監視モニター)

企業概要

(株)札幌シャトレーゼ

- 所在地：札幌市北区東茅戸132番地
- 代表者：代表取締役 水澤 義治
- 業種：宿泊業
(ホテル&スパリゾート)
- 問い合わせ先：施設管理 佐藤
- 電話番号：011-773-2619
- URL：
<http://www.gateauxkingdom.com>

